

授業科目		対象学科・専攻	年次	期別
日本国憲法 The Constitution of Japan		全学科	1年次	前期
講義・演習・実技・ 実習・実験	単位数	卒業認定	担当教員	
講義	2	選択	福田 達也	
概要				
<p>私たちが暮らしている日本の国の憲法はどのような考え方・理念をもとに制定されているのか、人権尊重や民主主義の歴史的背景について理解しながら深めていきたいと思えます。「日本国憲法」と聞くと、難しいという印象を持つ人も多いかもしれませんが、質問にも随時受け付け、映像なども用いて、憲法に関わる様々な社会の問題を身近な事柄として考えてもらえる授業を目指します。</p>				
到達目標				
<p>(1) 日本国憲法の基本原理である基本的人権の尊重、国民主権、平和主義等の考え方や理念について理解を深めたうえで、説明できる。</p> <p>(2) 憲法制定の背景、近代化の流れを理解しながら、近現代史をあらためて多角的に捉え直し、現在の社会の出来事についても興味、関心を持ち、説明できる。</p> <p>(3) 最高法規である憲法に規定されている内容を理解し、論理的かつ説得力ある説明ができる。</p>				
授業内容とすすめ方				
<ol style="list-style-type: none"> <li>1 日本国憲法の構成と特徴</li> <li>2 大日本帝国憲法と戦前の日本</li> <li>3 日本国憲法の制定</li> <li>4 前文と三大原理</li> <li>5 国民主権と民主主義</li> <li>6 欧米近代化の歴史と人権思想</li> <li>7 基本的人権①－個人の尊重・平等権－</li> <li>8 基本的人権②－自由権－</li> <li>9 基本的人権③－生存権－</li> <li>10 基本的人権④－参政権・新しい人権－</li> <li>11 平和主義－第9条解釈・平和的生存権－</li> <li>12 統治機構－三権分立－</li> <li>13 日本の裁判制度と法律家</li> <li>14 裁判員制度</li> <li>15 まとめ</li> </ol>				
テキストおよび 参 考 文 献	<p>テキスト：授業で参考資料を配布 参考文献：必要に応じて紹介</p>			
メ ッ セ ー ジ な	<p>難しい言葉や歴史も一つ一つ丁寧に理解を積み重ねていくと、今まで分からなかった世界が身近になり、広がっていきます。がんばりましょう！ 幼稚園教諭二種、小学校教諭二種、中学校教諭二種(理科)：「必修」</p>			

ルーブリック評価を用いた成績評価						
到達目標	優	良	可	不可	評価手段	評価比率
(1) 日本国憲法の基本原理である基本的人権の尊重、国民主権、平和主義等の考え方や理念について理解を深めたうえで、説明できる。	ほぼ完璧に説明できる。	大きな間違いがなく、基本を説明できる。	間違いはいくつかあるが、最低限の基本を説明できる。	説明できていない。	定期試験およびレポート(知識・理解)	50%
(2) 憲法制定の背景、近代化の流れを理解しながら、近現代史をあらためて多角的に捉え直し、現在の社会の出来事についても興味、関心を持ち、説明できる。	ほぼ完璧に説明できる。	大きな間違いがなく、基本を説明できる。	間違いはいくつかあるが、最低限の基本を説明できる。	説明できていない。	定期試験およびレポート(知識・理解)	20%
(3) 最高法規である憲法に規定されている内容を理解し、論理的かつ説得力ある説明ができる。	ほぼ完璧に説明できる。	大きな間違いがなく、基本を説明できる。	間違いはいくつかあるが、最低限の基本を説明できる。	説明できていない。	定期試験およびレポート(知識・理解)	30%